

商品名 セチリジン塩酸塩錠10mg「ニプロ」 医薬品基本情報

薬効	4490 その他のアレルギー用薬	一般名	セチリジン塩酸塩錠
英名	Cetirizine hydrochloride	剤型	錠
薬価	18.60	規格	10mg 1錠
メーカー	ニプロ	毒劇区分	

セチリジン塩酸塩錠10mg「ニプロ」の効能・効果

アレルギー性鼻炎、湿疹・皮膚炎、蕁麻疹、皮膚そう痒症、痒疹

セチリジン塩酸塩錠10mg「ニプロ」の使用制限等

1. 類薬で過敏症の既往歴、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、重度腎機能障害、クレアチニンクリアランス10mL/min未満	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 重度肝機能障害	記載場所	用法・用量
	注意レベル	慎重投与
3. 腎機能障害	記載場所	用法・用量
	注意レベル	注意
4. 痙攣性疾患又はその既往、てんかん又はその既往、軽度腎機能障害、中等度腎機能障害、クレアチニンクリアランス10mL/min以上60mL/min以下、肝機能障害	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

セチリジン塩酸塩錠10mg「ニプロ」の副作用等

1. ショック、アナフィラキシー、呼吸困難、血圧低下、蕁麻疹、発赤、痙攣、AST上昇、ALT上昇、γ-GTP上昇、LDH上昇、Al-P上昇、肝機能障害、全身倦怠感、食欲不振、発熱、嘔気、黄疸、血小板減少	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
2. 不眠、振戦、抑うつ、激越、攻撃性、無力症、錯感覚、幻覚、不随意運動、意識消失、健忘、自殺念慮、悪夢、腹部膨満感、食欲亢進、過敏症、多形紅斑、眼球回転発作、排尿困難、遺尿、尿閉、関節痛、手足のこわばり、嗅覚異常、鼻出血、脱毛、咳嗽、体重増加、筋肉痛	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明

3. 眠気、倦怠感、口渇、嘔気、食欲不振、好酸球増多、ALT上昇、AST上昇、総ビリルビン上昇	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
4. 頭痛、頭重感、ふらふら感、しびれ感、めまい、浮遊感、胃不快感、下痢、消化不良、腹痛、腹部不快感、胃痛、口唇炎、便秘、口唇乾燥感、嘔吐、味覚異常、口内炎、動悸、血圧上昇、不整脈、房室ブロック、期外収縮、頻脈、発作性上室性頻拍、心房細動、好中球減少、リンパ球増多、白血球増多、白血球減少、単球増多、血小板増加、血小板減少、発疹、蕁麻疹、浮腫、かぶれ、そう痒感、血管浮腫、結膜充血、霧視、Al-P上昇、尿蛋白、BUN上昇、尿糖、ウロビリノーゲン異常、頻尿、血尿、耳鳴、月経異常、胸痛、ほてり、息苦しさ	記載場所	その他の副作用
	頻度	0.1%未満
5. 異常、錯乱、散瞳、落ち着きのなさ、鎮静、傾眠、昏迷、尿閉	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

セチリジン塩酸塩錠10mg「ニプロ」の相互作用

1. 薬剤名等：テオフィリン			
発現事象	本剤の曝露量の増加	投与条件	-
理由・原因	本剤のクリアランスが16%減少	指示	注意
2. 薬剤名等：リトナビル			
発現事象	曝露量のわずかな変化<-11%>、本剤の曝露量の増加<40%>	投与条件	-
理由・原因	リトナビルにより本剤の腎排泄が阻害	指示	注意
3. 薬剤名等：中枢神経抑制剤			
発現事象	中枢神経系に影響	投与条件	-
理由・原因	中枢神経抑制作用が増強	指示	注意
4. 薬剤名等：アルコール			
発現事象	中枢神経系に影響	投与条件	-
理由・原因	中枢神経抑制作用が増強	指示	注意
5. 薬剤名等：ピルシカイニド塩酸塩水和物			
発現事象	両剤の血中濃度が上昇しピルシカイニド塩酸塩水和物の副作用が発現	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.